

- 生育データに基づく肥料の可変散布が可能な自動飛行機能搭載の農業用無人ヘリコプターは、化学肥料の使用低減に寄与。
- 製品の普及拡大に向けて、導入時の経済性評価や実演デモを通じて販路の開拓に取り組む。

【主な事業内容】

ヤマハ営農支援システム等を活用し、生育データに基づく肥料の可変散布が可能な自動飛行機能搭載の農業用無人ヘリコプターを普及拡大し、化学肥料の使用低減に寄与するため、

- 導入が見込まれる大規模農家をモデルとした投資回収に関する評価・分析を行い、農業現場への訴求力を高める
- 全国の販売拠点や農機メーカーと連携し、各地で実演デモや実証試験を実施する

【主たる事業所の所在地】

静岡県磐田市

【計画の実施期間】

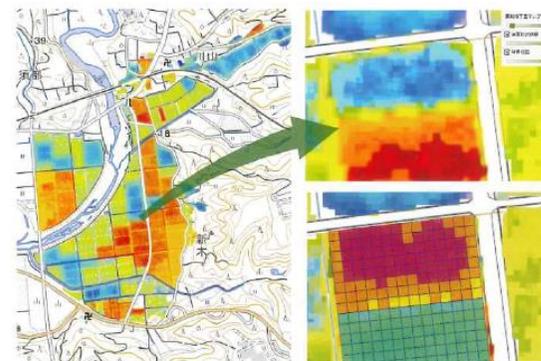
令和7年8月 ～ 令和12年3月

【活用する支援措置】

みどり投資促進税制の対象機械の追加



農業用無人ヘリコプター



空撮で得たデータに基づき、生育状況に即した施肥マップを作成。
施肥マップを基に作成した飛行ルートで肥料の可変散布作業が可能。